



令和 6 年 1 月 25 日

南陽市議会議長 船山利美 殿

会派 無会派

藤川 信治

令和 5 年度 会派先進地等調査の報告について

このことについて、次により先進地等調査を実施いたしましたので、南陽市政務活動費に関する内規第 4 条の規定により報告いたします。

項目	調査・研修内容
調査期日	令和 5 年 10 月 16 日 (月) から 18 日 (水) まで 2 泊 3 日
調査場所	① 大阪府高石市議会② 和歌山県田辺市議会
調査目的	① 子育て支援のイベントや施設について マタニティーセミナーから子育て施設まで、一貫性のある施策について 子育てウェルカムステーションの設置までの経緯とその運営について ② 田辺市建築課公式 Youtube チャンネルの取り組みについて
調査概要	別紙のとおり
その他	

南陽市議会議長  
船山利美殿

令和6年1月25日  
無会派 梅川信治

### 会派先進地視察報告書

視察地：大阪府 高石市 / 和歌山県 田辺市

#### 1、高石市

##### (1) 概要

高石市は大阪府の中南部に位置し、北と東は堺市（西区）に、南は和泉市と泉大津市にそれぞれ隣接し、西は大阪湾に面している。市域はほぼ全域が平坦。東西 6.1km、南北 4.1km、面積 11.35km<sup>2</sup>と、大阪府下の市では藤井寺市（8.89km<sup>2</sup>）に次いで2番目に面積が小さい。また、高速道路の西側は堺泉北臨海工業地帯の埋立地だった。

##### (2) 視察内容

子育てウェルカムステーションの取り組みについて

##### (3) 所感

高石市の市域は非常に狭く、山や丘陵といった起伏が全くない平地で自転車で簡単に1周できるほどの狭い市域の中に全ての機能を詰め込むことは難しいため、近隣自治体との連携や施設の相互利用などが進んでいた。

本市においても、遊休施設の有効利用や民間の再開発ビルを利用するなど、低予算でできる施策に参考に出来る点があると感じた。

#### 2、田辺市

##### (1) 概要

田辺市は和歌山県中南部に位置する市で、人口・経済の点で和歌山県第二の都市であり、和歌山県南部の経済・産業の中心地でもある。面積は 1000 km<sup>2</sup> を超え、近畿地方の市では面積が最大の広大な市域を持った市だった。

##### (2) 視察内容

「田辺市公式 Youtube チャンネル」の取り組みについて

##### (3) 所感

田辺市は合併により3つの自治体が一つになった経緯があることから、市庁舎のある臨海地域と熊野本宮大社がある山間部とでは、自動車の移動でもで1時間以上必要な広大な市だった。

このため、山間部の市民が臨海地域の施設を確認するためや、その逆の場合に動画配信は非常に有効だと感じた。

又、高所撮影を行う場合などは足場の設置費用が多く必要な事、ドローン撮影に関しても業者に撮影を以<sup>レ</sup>来した場合高額な報酬が必要であることなどを考えれば、補助金を利用して自前のドローンを購入した方が費用対効果が高いとの説明に本市でも購入を検討すべきではないかと考えさせられた。